

緊急的に大学ファンドを活用した海外の優秀な若手研究者等の受入れについて

【目的】

- 優秀な海外研究者・大学院生を世界基準の処遇で日本に受け入れ、我が国の研究力の強化を図る

【支援対象】

- 海外から優秀な若手研究者・博士課程学生※を受け入れ、活躍させるための具体的計画を有する、国際卓越研究大学に準ずる日本トップレベルの大学を公募で選定し、支援を実施

※ 米国をはじめ、我が国が戦略的な国際連携を推進しているG7等先進国などの研究機関に所属する若手研究者・博士課程学生を対象とし、本事業で招へいた研究者に係る情報については公表

【支援内容】

- 優秀な若手研究者の**雇用経費、研究費、研究活動立ち上げ等**のための経費
- 優秀な博士課程学生の確保に必要な経費

【事業規模・期間】

- 大学ファンドを活用した緊急的な措置として、令和7年度からの3年間で総額33億円を大学に助成
- 上記の緊急的な措置に対する応募状況も含めたJ-RISE Initiativeに係る施策の実施状況を見つつ、必要に応じて追加的措置を検討

【公募・採択にあたっての評価の観点】

- 若手研究者等の研究力と、大学としての環境整備や研究力向上等に係る計画の両方の観点から審査を実施
 - ① 受け入れる**若手研究者等の研究力**（定量的指標を設定）
 - ② 若手研究者等が活躍出来る、**大学としての研究環境等の整備の状況及び計画**（人事給与改革、業務改革含む）
 - ③ 若手研究者等の受け入れを通じ、**大学の研究力向上や国際頭脳循環強化につなげるための計画**
 - ④ **事業終了後を含む雇用等の計画**（原則、テニュアトラックを要件とし、事業終了後は大学による自走化を前提）
 - ⑤ その他、重要技術分野においては、研究セキュリティ確保に係る評価についても検討